

令和2年度第3回経営会議概要

- 1 開催日時：令和3年2月9日（火）9:00～9:05
- 2 開催場所：県庁3階 プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり
（●議題提出部局説明・回答、☆意見・質問）

議題1 令和3年度三重県経営方針（最終案）について

●山本課長【企画課】（資料1-1、1-2に基づき説明）

まずは、策定作業にあたってのご協力に感謝したい。

資料1-1が修正のポイント、資料1-2が本文で、修正箇所には下線を付している。

資料1-1の2ページに、10月時点の案と最終案との構成比較表を掲載している。大きくは、「3 政策展開の基本方向に沿った取組」、「6 五つの心得」を追加し、その他の項目についても修正を加えている。

修正のポイントとして、

「はじめに」については、デジタル化の推進や、脱炭素社会の実現に向けた国内外の動きなど、記述の追加及び表現の精査をしている。

「1 新型コロナウイルス感染症の危機克服」及び「2 注力する取組」については、当初予算編成の議論を踏まえた記述や、主な条例や計画に沿った記述の追加・修正を行うとともに、10月以降の新たな事項の記述を追加している。

「3 政策展開の基本方向に沿った取組」については、政策ごとに取組の概要を、「2 注力する取組」と重複しないように記述している。ただし、「政策Ⅱ-4・三重とこわか国体・三重とこわか大会の成功とレガシーを生かしたスポーツの推進」については、「2 注力する取組」に集約して記載している。

「4 デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進」については、組織改正等の記述の追加・修正を行っている。

「5 行政運営」については、「令和3年度当初予算及び組織改正等のポイント」のほか、「コンプライアンスの推進」、「公共事業の適正な実施」の項目を新たに追加している。

「6 五つの心得」については、本年度からの変更はない。

今後のスケジュールとして、17日の全員協議会に向けて、明日（10日）までに原稿を確定のうえ、12日には議員に配付したい。修正があれば本日中午に連絡してほしい。

●福永戦略企画部長

1点補足したい。「新たな日常」というキーワードの使い方について再確認したい。本文の1ページ冒頭のとおり、「感染症の収束と経済回復の両立を図り、『新たな日常』を創造していかねばなりません。この『新たな日常』はやがて訪れるものではなく、私たち自ら行動し、変革していく覚悟をもつ必要があります。」としている。このように「新たな日常」を創造的、能動的、肯定的にとらえている。新型コロナウイルスにより、困った日常がもたらされ、何とか対応していかねばならないという受

け身のものではない。そういう理解のもと、議会での答弁や常任委員会での説明の際にも、認識を共有してほしい。

☆鈴木知事

福永部長が今発言したことは大事なことである。「新たな日常」が襲来してきたものではない。

議題2 ワーク・ライフ・マネジメントについて

●佐藤課長【行財政改革推進課】（資料2に基づき説明）

12月末時点の状況を共有する。すでに各部局においては特例業務以外の業務について削減や見直しなど実施していただいているが、部局長をはじめとして、年度末に向けて引き続きマネジメントを進めていただくようお願いする。

（質疑なし）

以上